

2018/Jan.



# はろーまて

## HELLO MATE

### JAPAN-AUSTRALIA SOCIETY OF OSAKA

発行：大阪日豪協会

発行責任者：富田 勇一  
〒541-0048  
大阪市中央区瓦町3-3-10  
ニッケビル11F  
TEL・FAX：06-6205-6618  
nichigo@herb.ocn.ne.jp  
<http://osakanichigo.com/>



「2018年の新春を迎えて」  
会長 富田勇一

大阪日豪協会（JASO）  
会員の皆様、明けましてお  
めでとうございます。よい  
お正月を過ごされたことと  
拝察しお慶び申し上げます。

旧年中は会の運営について沢山のご協力を頂  
き有難うございました。

簡単に振り返りますと、

- ・文化交流部会は4月の「琵琶湖海津大橋の  
桜並木ツアー」、11月の「明石海峡大橋  
ブリッジワールド」と、関西を代表する観  
光スポットを楽しみました。
  - ・セミナー部会は5月の「岸純一郎ドクター  
による健康講話」、10月の「石坪・関学  
相撲部総監督による宇良関の今昔」、いず  
れも興味深い講話で多数の参加者から好評  
を得ました。
  - ・PR部会は7月のサマーナイトパーティー、  
12月のクリスマスパーティーそれに10  
月のゴルフ会と、楽しいJASOの代表と  
して大いに活躍しました。
  - ・広報部会は1月と8月の機関誌ハローマイ  
ト発行、充実した誌面はご覧の通りです。
  - ・国際親善部会は2018年10月にシドニー  
で開催される豪日協会連合会総会参加を軸  
とする親善ツアー準備の年でした。
- 一昨年暮の全国日豪協会大阪大会で、日本全

国各地と豪州から大勢のお客様を迎え、大きな  
成果をおさめたことで、昨年のJASOは一回  
り成長したのではないかと思います。

このような実績を踏まえて、2018年は一段  
と価値ある協会にしてゆきたいものです。伝統  
である「明るく、楽しく、面白く、フレンドリー  
な日豪協会」というモットーを基本にしながら、  
昨年から意識し始めたもう一つ特長ある柱を少  
しずつでも育てて行きたいものです。すなわち、  
オーストラリアに学ぶべきところを取り上げて  
それをすこしでも日本の中に伝えて行くことが  
出来たらと思います。

会員の皆様におかれましては、どうか諸行事  
にご参加賜り、共に会を盛り上げて頂きますよ  
うお願い申し上げます。

最後に我々は政治テーマを持たない草の根交  
流団体ですが、今、日本とオーストラリアの共  
通の国際テーマは「自由で開かれたインド太平  
洋」ということ、これだけは頭にいれておきた  
いものと考えます。会員の皆様にとって今年が  
よい年であることをお祈りします。



**ニッケグループ**は

人と地球に「やさしく、あったかい」  
企業グループを目指しています。



ニッケを  
クリエイト!



<http://www.nikke.co.jp>

第27回 クリスマスパティー

第27回大阪日豪協会クリスマスパーティーが、平成29年12月12日(火)18:30ウェスティンホテル大阪『ソノラの間』に於いて100名を超える参加者の下、盛大に開催されました。

富田勇一会長より今冬一番の寒波の中、お集まりの皆さまへの感謝の言葉と主催者あいさつに続き、2017年1月に就任された駐大阪オーストラリア領事館ディビット・ローソン総領事に乾杯のご発声とご挨拶を頂き開宴致しました。

今回もウェスティンホテル大阪の豪華なディナーや色鮮やかなスイーツを堪能しながら、中島紅音さん(ジャズシンガー)の歌声はグランドピアノの演奏でとても華やかで心地良く終盤には皆さんでジングルベルを歌い、和やかなひと時でした。

恒例の大抽選会(とるぞう)では、ウェスティンホテル大阪・帝国ホテル大阪のディナー券など豪華景品。当選の度に拍手や歓声があがり楽しい時間を過ごしました。なかでもウェスティンホテル大阪から提供頂いた「デラックスフロア朝食付きヘア宿泊券」は当選者が壇上でホテル社長より招待券を手渡され、とても喜んで頂きました。

毎回多くの協賛品を提供下さる皆様に厚く御礼を申し上げます。(PR部会)



第27回 大阪日豪協会クリスマスパーティー



オーストラリア女流画家 ジョアン・フック日本総代理店

ランデヴーギャラリー・カフェ・教室

営業時間：11時～18時(月曜予約制)

株式会社 アークコーポレーション

〒602-8158 京都市上京区下立売通智恵光院西入一筋目下ル  
代表取締役 山中満子 Tel 075-821-7200  
Email: infoark@kk-ark.jp http://www.kk-ark.jp

"Spring Art Bank" http://www.springartbank.com

オーストラリア他、世界の羊毛原料輸入商社

株式会社アトムズ

顧問 岡本安裕

〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目1-4  
Tel 06-4393-8321 Fax 06-4393-8331

・・・イベントレポート・・・

## 第90回ハローマイト懇話会

「新・技のデパート宇良関の今昔について」

相撲界の人気力士、宇良関、を関西学院大学で育てた相撲部総監督の石坪昭宏氏の講演会に集まった人数は40名。大阪日豪協会ハローマイト懇話会での参加人数としては新記録だ。それだけ宇良関について知りたい人が多いのだろう。

石坪氏は、大阪日豪協会での講演会であったので、オーストラリアと相撲との切り口から、石浦関の経歴を披露。石浦関は、何と2012年7月に相撲のオーストラリア国内選手権で優勝している。170キロもあるオーストラリアチャンピオンを投げ飛ばした事が相撲界に入るきっかけとなつたらしい。興味深い。一方、今回主題の宇良関は4歳から相撲を始め、中学では相撲とレスリングをしたが、高校卒業時は身長166センチ、体重70キロで、大きくなかった。大学は関西学院大学に入学し、石坪総監督の指導を受けた。1回生時、西日本体重別及び全国体重別65キロ未満級で見事優勝するも、西日本体重別で65キロ未満級の1回戦で敗退。相手は京都大学1回生の相撲未経験者。この苦い経験を転機に、その後は無差別級を目指すべく、増量を努める様になった。何と毎日米5.5合を食べる事を心掛けたと聞き、驚いたのは私だけではないだろうか。

大学の3回生、4回生になると、頭角を現して来た。2013年10月にロシアで開催された「第2回ワールド・コンバット・ゲーム」の相撲の部・軽量級で見事チャンピオンに輝いた。殊に準決勝で筋肉質のロシアの選手と対戦。冷静に距離を保ち、一瞬の隙に必殺の「居反り」を仕掛けて、相手を宙に浮かせ、頭から土俵に押し付けた。「世界一達成の瞬間は頭が真っ白でした。もっともっと鍛えて、自分より大きな相手に挑んで行きたいです」とコメントをして、将来に意欲を見せていた。

宇良関は木瀬部屋に入門。平成27年に前相撲。十両上位にいた平成29年1月場所で11勝4敗の好成績で、翌3月場所新入幕。幕内3場所目の平成29年の7月名古屋場所9日目で対横綱・日馬富士戦において見事「とったり」で初金星をあげた。その後、NHKインタビューで涙したシーンは相撲ファンに感動を与えた。しかしながら、同場所翌日の高安戦で右膝前十字靭帯損傷し、その翌9月場所の2日目

に貴景勝に押し切られ、その古傷が損傷から断裂となって、休場を余儀なくされ、現在に至っている。講演では、ちゃんこ鍋の種類の多さと相撲部屋毎の料理法及びアマチュア相撲の普及活動も説明された。その後、JETRO時代から今日まで職務とされている食品・食料の海外輸出についても概略説明を頂いた。最後の質問コーナーでは、「オリンピックに相撲が採用されないか?」「オリンピックの訪日外国人にちゃんこ鍋を振舞ってはどうか?」など、文化的な側面からの鋭い質問も出された。講演会終了後、大阪日豪協会会員ではない出席者からも、多くの賛辞のご意見を頂いた。宇良関の更なる活躍を期待し、怪我の早期回復を念じている。木瀬親方は、「本人に任せる」と発言。石坪氏は、「手術するなら復帰まで半年以上かかる」と言う。これからも目が離せられない。  
(セミナー部会)



# THE WESTIN

OSAKA

代表取締役社長 森田 雅実  
総支配人

ウェスティンホテル大阪

〒531-0076 大阪市北区大淀中1丁目1番20号 TEL.06-6440-1111(代表)

www.westin-osaka.co.jp



帝国ホテル  
大阪

〒530-0042  
大阪市北区天満橋1-8-50

取締役  
常務執行役員 幸田雅弘  
総支配人

Tel. 06-6881-1111(代表)

Fax. 06-6881-4111

http://www.imperialhotel.co.jp

## - イベントレポート -

## 第35回ゴルフコンペ

年に一度のゴルフコンペが10月26日(木)兵庫県三田市にある、歴史ある三田ゴルフクラブで開催されました。

心配された前日までの悪天候とは様変わりの快晴の中、男女併せて14名4組で楽しい一日となりました。優勝は現副会長の安富國詞さんでした。

今回参加された方の中には、是非大阪日豪協会に入会されたい方が数名おられ、会として大成功に終わりました。

(パーティー・リクリエーション部会)



## - イベントレポート -

## 第91回ハローマイト懇話会

91回ハローマイト懇話会は、阪南大学あべのハルカスキャンパスで開催。植村先生による「最近のオーストラリア競争法違反事件」。伊田先生の指導を受けた留学体験者9名による「オーストラリアで働くー2017夏の体験」。最後は、参加者全員による英語と日本語による「質疑応答」であった。参加者は、阪南大学生9名、協会会員15名、一般4名。一般の中には他大学から豪州に留学している学生も呼び、多少、違った雰囲気醸成に努めた。

1. 植村先生による講演は、競争法とは、から始まり、競争法による規制の特徴に加え国際的な競争法の規制体系を説明された。具体的な事例として「自動車運送カルテル事件」を聞く中から、コンプライアンス対応の重要性を認識出来た。

2. 伊田先生の指導を受けた生徒9名によるオーストラリア留学体験発表。具体的には、2人がIグループとなり日本語(5分)と英語(5分)で発表。その後、質問をした。発表者とその内容は次の通り。

- ①国際コミュニケーション：田中笑実、クインズランド州警察主催スポーツアカデミーアシスタント
- ②国際コミュニケーション：水谷比奈、弁護士事務所、国際観光：伊藤大樹、免税店販売員
- ③国際観光：新留由来、林垣雄太、両名共、日本語講師補佐
- ④国際観光：VO DONG ANH、ホテル業務、三木俊治、不動産販売事務所補佐
- ⑤国際観光 中埜彩子、国見健人、両名共、サーフィンレッスン補佐

全体的な印象は、9名は色々な街で、色々な形態で過ごし、色々な感想を持って帰国している。ホームステイをして、語学学校に行き、インターンを経験した事をベースにしたプレゼンの方法は各位の個性が見られたが、論点は、英語力の向上、異文化の理解、豪州の労働環境への憧れに集約出来る。

3. 初めての試みとして英語と日本語をミックスした質疑応答、筆者の依頼によりJASOメンバーの経験披露・助言を実施。具体的には、安富氏はホテルでインターンを経験した生徒にニューヨークでのホテルマンとしての秘訣を伝授。児玉氏は、豪州滞在期間は通算30年間。現役時代は24年間：3度の駐在でシドニー、メルボルン、シドニー。退職後は6年間ブリスベンに滞在。英語の上達には、日々の勉強、一日が終わったら、その日の出来事を英語で声を出して独り言をする事を学生に助言。木下氏は、25年前に、自宅に23歳の豪人をホームステイとして受け入れ、10ヶ月後、日本語へらへらになり帰国。その両親は2回も訪日。その後も若い豪人女性が3ヶ月、高校の日本語教師先を10日間を受け入れ。日豪交流の原点を实践されたご自身の行動が異文化の理解に役立つと示唆。築地氏は60歳を超えてからの豪州大学への留学体験は同年代の方々の励みとなる。三好氏の米国体験をベースにしっかりとした考えを持つとの大切さを助言。加地氏・岡本氏も豪州駐在

## 追手門学院大学 オーストラリア・アジア研究所

The Center for Australian and Asian Studies, Otemon Gakuin University



OTEMON GAKUIN

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15  
2-1-15 Nishiai, Ibaraki, Osaka 567-8502, Japan  
Tel: +81-72-641-9667 / Fax: +81-72-643-9476  
E-mail: cas@otemon.ac.jp



八光インターナショナル株式会社

ボート事業部  
マリン事業部  
自動車事業部  
ライセンス事業部  
ソーシャルコンサルティング事業部

〒550-0003 大阪府西区京町堀1丁目14番32号

tel: 06-6449-8686 fax: 06-6449-8687

mail: international@hakkogroup.co.jp

http: //hakko.it

体験をベースにされた質問と助言をされた。留学生の発表を聞くだけではない、参加者の大半が参画した双方向の会話を英語と日本語で出来た事を特筆したい。

最後に「学生諸君にJASOメンバーへの質問は？」と聞いたが、無言だった。学生の一人が、「聞きたい事一杯やった」「やっぱり勇気がないなー」「折角、豪州で学んだのに」と言ってくれた事が、今でも、耳に残っている。 (セミナー部会)



ー イベントレポート ー

明石海峡大橋ブリッジワールドツアー

去る11月18日(土)、世界一を誇る日本の吊橋、明石海峡大橋ブリッジワールドツアーを開催いたしました。

当日はあいにくの曇り空で時折小雨がぱらつく中、総勢13名のご参加をいただきました。橋の科学館にてツアー参加への注意事項や入念な準備の後、明石海峡大橋完成までの十数年にわたる壮大な歴史を、DVDや精密な模型等を交え説明を受けました。

その後、イヤフォンから流れるガイドさんの説明を聞きながら舞子側への主塔に向けて出発しました。頭上には行き交う車、足元の金網から見えるのは緑の波…。日常ではなかなか体験できないスリルに、

皆さんも緊張しながら歩を進めます。

やっとのことで辿り着いた主塔の元にあったのは、98階までのエレベーター。なんと海面上約300メートルの高さです！

天高く登った先に広がった明石海峡、霧に煙る淡路島、美しい神戸や須磨の街並みも息を飲むほどに美しく、ご参加の皆さんも圧倒の絶景パノラマでした。

再び科学館に戻り主塔登頂の認定証を受け取る頃にはお腹もすっかり空いていました。ランチ会場の舞子ピラホテルに移動です。ランチビュッフェで美味しいお料理をいただきながらの会話もはずみ、秋の楽しいひと時を皆さんと共に過ごすことができました。 (文化交流部会)



株式会社元廣 **MOTONIRO**

〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町162番地  
TEL 075-611-2195(代) FAX 075-612-0976  
URL [www.motohiro.co.jp/](http://www.motohiro.co.jp/)



株式会社元廣 **MOTONIRO**

〒612-8473 京都市伏見区下鳥羽広長町162番地  
TEL 075-611-2195(代) FAX 075-612-0976  
URL [www.motohiro.co.jp/](http://www.motohiro.co.jp/)

## 第2回 リレー随筆

2017年度から新しい企画として「リレー随筆」を広報部会として取り上げて行きます。

目的は会員間の相互交流及び草の根交流をHELLO MATE紙面をベースに進めていければとの思いからです。会員皆様の協会への思い、オーストラリアについての随筆、自己紹介・趣味などを400字～500字にまとめて投稿して頂ければ有難いです。今回は2名の方から投稿して頂きました。

### 1) 植村恭子様

阪南大学植村吉輝准教授婦人、吉村先生には日豪協会理事をお願いしています。

### 2) 小路弘子様

日豪協会会員で、お仕事・趣味に多忙な中にもかかわらず寄稿して下さいました。

### 「家族5人メルボルン滞在記 —小学校生活を中心に—」

主婦 植村恭子

2017年の8、9月の2か月間、家族でメルボルンに滞在しました。

まずは我が家の家族構成ですが、日本の大学で教えている夫、専業主婦の私、3人の子どもたち（長女小3、長男小2、次女3歳）の5人です。夫のメルボルン大学ロースクールにおける二カ月の研究滞中に家族で同行、長女と長男は現地の小学校（Primary school）に通いました。

メルボルンは移民の多い街なので、Primary schoolに通う子どもたちの人種構成も多様です。授業の雰囲気、先生との関係性、クラス割のシステムなどの違いに、子どもたちも最初は戸惑うことも多かったようですが、すぐに馴染んでいろんな話を聞かせてくれるようになりました。Primary schoolでは自由参加のものも含め、行事がとても多いのです。滞在中だけでも、遠足、Athletic day（陸上競技中心の運動会）、Learn and earn（上級生が校内でお店を出します）、父の日映画上映会、Book Parade などなど。

その中でもひときわオーストラリアらしい行事、Book Paradeをご紹介します。

オーストラリアでは、8月下旬から9月上旬にかけて、読書週間（Book Week）と称して、図書館や書店等で本や著者を取り上げたイベントが行われます。その中の一つとして各小学校で行われるのがBook Paradeです。生徒各自が自分の好きな本の登場人物のコスチュームを着て、校内を行進します。我が家の子ども達も、ディズニーアニメ「アナと雪の女王」のアナとエルサ姉妹のドレス、映画「スターウォーズ」のダースベイダーのコスチュームで登校しました。校庭を行進した後は校長先生がマイク

を持って子どもたちに今日の衣装についてインタビューします。「Who are you?」と聞かれ、「I'm Anna!! From 'Frozen'!!」と元気に答える長女を見て、ほっと胸をなでおろす私でした。

子ども達の学校生活を通して、私自身もオーストラリアという国の自由さ、懐の深さを感じた2か月でした。



Flinders Street Station メルボルンの鉄道網の中心駅

### 「I love Australia.」

株式会社テクノ経営総合研究所

小路弘子

Good day, mate! 最初の渡豪は父の仕事の関係で父と姉と私の三人でメルボルンとシドニーに、次は1985年から1986年にメルボルンに語学留学、前半は父の取引先のご家庭にホームステイ、後半は大学のシェアハウスのような寮にお世話になりました。朝はストーブを点け、屋前には着ていたコートを脱ぎ、午後はTシャツ1枚というようにメルボルンは1日に四季がありますが、安全で緑の多い落ち着いたところです。

ビクトリア州が一番のお薦めは今では有名になりましたが、素晴らしい自然岩の景観が楽しめるグレートオーシャンロードです。帰国前1ヶ月に渡り、オーストラリアの東半分をテントを設営しながらエアズロック、グレートバリアリーフ等の世界遺産、国立公園をバスで巡る日本人は私だけというツアーに参加し、ドライバーとガイドが食事を作るのを手

伝ったり、水溜りから抜け出せなくなったバスをみんなで押したり、貴重な経験をしました。3度目はダイビング、4度目は留学時代の友人とグループでゴルフで訪れています。

現在、現場改善のコンサルタント会社の海外事業部に所属し主にタイ、ベトナム等へ出張する機会があり、そのときの経験が大いに役立っています。日豪協会への入会をきっかけにまたオーストラリアに行きたいと強く思うようになり、その時はより多くのファイナリーを訪問し、釣りも楽しみたいと思っています。オーストラリアのこと、タイのこと、釣りのことなどいつでもお声掛け下さいませ。



### 最近のオーストラリア事情 第6回

大阪日豪協会会員でシドニー在住の永田朝子さんから身近なオーストラリアの話題をシリーズ形式でレポートして頂く企画です。(広報部会)

シドニー在住 永田朝子

<http://www.asakoinsydney.com.au>

#### 「カウラの「桜まつりと慰霊祭」に参加」

毎年、桜が満開になる頃にカウラ市が桜まつり〈日本庭園を中心に華道、茶道の実演や日本文化の紹介を行う〉を企画し同時に〈戦没者慰霊祭〉を開催します。今年9月22日から2泊3日で、15年振りにカウラの「桜まつりと慰霊祭」に参加して参りました。

オーストラリアで一度は訪ねたい地、シドニー西方350キロ内陸の人口1万人の小さな都市「カウラ」。太平洋戦争で捕虜となった日本人やドイツ人、イタリア人がこの「カウラ」に収容されていたのです。

戦争が長引くにつれ捕虜の数も次第に増え、一部を他の収容所へ移送することが決まり、それを聞いた日本人捕虜の間で脱走の話が進み、カウラにあった捕虜収容所から1104名の日本人捕虜が自決覚悟で集団脱走を企てました。

1944年8月5日、(南半球のオーストラリアでは)真冬の午前2時、ラッパの合図で集団脱走を試み234名の尊い命が奪われた日本の教科書には登場しない「カウラ事件」。

捕虜である彼らには当然武器らしい武器はなく、食事に供給されたナイフやフォークを持って監視兵の機関銃座や守備兵の兵舎へと押し寄せていったそうです。この捕虜収容所跡から南西に数km行ったところには、この脱走事件で亡くなった方の「日本人墓地」があります。

当日の慰霊祭の折にはその日本人墓地で「シドニーさくら合唱団」による日本の「ふるさと」等、美しいハーモニーを奏でる柔らかい歌声は、私達の心に深く染み入り涙なしでは聴けませんでした。

市内には南半球最大の回遊式日本庭園も造られ、その、日本庭園と捕虜収容所跡を結ぶ通りに「SAKURA AV.」と命名された道路の脇には、日本とオーストラリアからの寄付金で桜の植樹がされています。



## オーストラリア耳より情報

オーストラリア統計局は、国勢調査の結果の一部を公表した。

- ①総居住者数は、2340万1892人で、高齢化が緩やかに進行中。
- ②移民の受け入れにより、海外出身者の割合が33%超。
- ③世帯所得が5年前に比較し16.5%増加。
- ④家賃は世帯所得を上回る伸び。

オーストラリア公正労働委員会は2017/2018年度の労使最低を発表した。

- ①7月1日から最低賃金を一率3.3%引き上げ。
- ②週給694.9豪ドル(約5万9000円)
- ③時給18.29豪ドル

(文責：坂本章理事)

## 大会のお知らせ

- 1) 豪日協会連合会隔年総会が  
2018年10月19日(金)、20日(土)  
シドニーで行われることが決まりました。  
詳細は分かり次第、お知らせします。
- 2) 全国日豪協会連合会総会は  
2018年11月16日(金)17日(土)  
東京にて行われます。  
詳細は分かり次第、皆様にお知らせします。  
(広報部会)

## 新入会員紹介

8月以降の新入会員の方をご紹介します。(順不同)

### 個人会員

後藤 謙吉(ごとう けんきち)様 堺市在住  
三好 美佐代(みよし みさよ)様 大阪市在住

## 小西副会長訃報

2013年度から大阪日豪協会の副会長を務めておられました小西諄次氏が昨年9月13日、脳溢血で亡くなりました。

氏は副会長として協会の運営に携わる傍ら、豪州サイドの連合会や地方協会との連絡交流も担当され多大な貢献をされました。

ご冥福をお祈り申し上げますと共に謹んでお悔やみ申し上げます。  
(大阪日豪協会)

## 在大阪オーストラリア総領事館よりお知らせ

『ジェフ・アチソン〜最強！

アコギブルースの世界〜 ホスト：住出勝則』  
<http://www.mam-1624.com/live/201802/20180203n.html>

オーストラリアが誇るブルース・シンガー&ギタリストのジェフ・アチソン。  
豪州の各音楽賞のブルース部門で数々の栄誉に輝き、2017年には『Chain Australian Blues Awards』の5冠王に。  
ブルースのみならず、誰もが知る曲も独自のアレンジで聴かせるパフォーマンスは、ブルースを知らなかったあなたもきっと楽しめるはず。  
ぜひ「最強アコギブルースの世界」を体感してください。

日にち：2018年2月3日(土)

会場：MUSIC SQUARE 1624 TENJIN  
(大阪・高槻市)

HP <http://www.mam-1624.com/>

開演：18:00~(開場：17:00~)

前売予約：4,000円

当日：4,500円(ワンドリンク別途要)

※予約順指定席

WEB予約：11月8日20:00~

電話予約：11月9日10:00~17:00  
(072-691-1624)

## — 新会員募集中 —

大阪日豪協会へのご入会などに関する問い合わせは下記にご連絡下さい。

事務局：〒541-0048

大阪府中央区瓦町3-3-10

ニッケビル11F

電話・ファックス：06-6205-6618

E-mail：nichigo@herb.ocn.ne.jp

ホームページ：<http://osakanichigo.com/>

[大阪日豪協会への入会等に関する説明]

主な入会要項

①入会金は不要

②会費は会計年度毎に次の通り

法人会員 1口 8,000円(但し2口以上)

家族会員 6,000円(1家族3名まで、  
1名追加500円)

個人会員 4,000円

学生会員 2,000円